

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：グループホームひだまり

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）

日時：2024年3月29日（金）14時～15時30分

会場：介護医療院ひまわり

出席者
（人数）

利用者代表	0人	有識者	1人
利用者家族	2人	高齢者あんしん支援センター職員	1人
地域住民の代表	1人	出雲市職員	0人
その他			5人

※みのるデイサービスと合同開催

（議題）

1. ひだまり入居者状況について（3月24日現在）

- ・入居者数～18名
男性3名・女性15名
※入院：1名（うっ血性心不全 3/18～ 県立中央病院）
- ・平均介護度～2.72
要介護1（3名）要介護2（3名）要介護3（9名）要介護4（2名）要介護5（1名）
- ・平均年齢～86.96歳（男性86.89歳、女性86.97歳）
- ・移動手段について
歩行（杖歩行含む）11名（うち介助2名）
シルバーカー・歩行器3名
車椅子4名（うち介助4名）
※歩行されている方の内、2名は手引きが必要な時が多い。
※車いす使用の方のうち1名、ティルト式の車いすに変更。
- ・食事の摂取状況
自立12名・要介助6名
※要介助は2名が全介助、4名が一部介助。
- ・自分の部屋の理解
自力移動可能な12名対象
わかる10名・たまに忘れる0名・わからない2名
※1月に入居された方も理解されるようになった。

2. 活動報告（2月～3月）（スライドを使用して活動の様子を紹介）

- 節分カフェ（2月5日）
- お好みメニュー
- 県立大学看護科実習生受け入れ（1月30日～2月5日）（2月6日～9日）
- 認知症研修「認知症の人の権利擁護と意思決定支援」（2月9日）
- 認知症ケアスキルアップ研修会（3月2日）
- 神西福祉フォーラム（3月2日）

3. 2023年度外部評価について（別紙を用い報告）

- 行動目標の設定
 - ・お好みメニューの日を設けているので、メニュー決定時に利用者の意見を引き出し、一緒に活動を行う。
意見を引き出しやすい働きかけの工夫や、買い物・準備・片付け等の作業を一緒に行う。
 - ・応急処置や急変時の訓練を定期的に行う。

4. 2023 年度実績報告

稼働目標：98%

稼働率：95.37%

空床日数：305 日（入院 148 日、退去 157 日）

※長期利用の方が退去になることが多く、居室修繕に時間を要した。

※コロナ感染症のクラスターがあり、入居案内が思うようにできなかった。

5. ひだまりの日常の様子（スライドを使用して報告）

- 散歩
- 体操
- 調理
- ひな人形飾り
- 入居者同士の関わり
- 誕生会

【意見交換より】

（地域住民代表）

お好みメニューでぼたもちと言われましたが、怖くはないですか？うちでは怖くて餅を食べさせることはしていません。食事は大変だなと思います。

（ひだまり）

もち米は使いません。軟飯で作る予定にしています。嚥下が困難な方は少ないですが、義歯がないことで丸飲みされる方はありますので、見守りはしています。水分にむせられる方もありますので、トロミをつけています。

（利用者家族）

応急手当の訓練とはどんなことをしていますか？続けてすることが大切だと思います。消防署へ依頼し研修に来てもらわれてはどうですか？

（ひだまり）

普及員の資格を持った職員がいるので、部署内で研修をしていきたいと思っています。個々に指導することはありますが、研修という形で全職員に周知できていません。実際の場面に出会うと、慌ててしまい落ち着いて行動ができないことがあるので、繰り返しの訓練が大切だと思います。外傷の際の初期対応に関しては看護師を中心に実施したいと考えています。普及員の資格を取得したいと希望している職員もいますので、研修の機会が作れば良いと考えています。

（地域住民代表）

認知症の研修に参加されていますが、職員しか参加できませんか？家族参加の研修はありませんか？

（ひだまり）

ここにあげている研修は、職員向けの研修ですが、家族さん参加の研修も実施できれば良いと思います。

（地域住民代表）

より専門的なことを知りたいと思っています。職員さんが研修をしていることを家族が知っていることも大切だと思います。施設でどんな研修をされているのか知りたいです。

（ひまわり園施設長）

面会について、ご家族の方がどう考えておられるかお聞きしたいです。現在は、1 回 15 分、3 名までで、アルコール消毒・マスク着用をお願いしています。5 類に移行して約 1 年経ちますが、まだ制限を設けています。制限の解除・緩和についてどうお考えですか？

（利用者家族）

行政からは何かありますか？

（ひまわり園施設長）

行政からは何もありません。市内のほとんどの福祉施設で、制限を継続しています。ひまわり園は緩やかだと思っています。施設を離れてご家族と一緒に外出することもできるようにしています。ご家族との濃厚接触になるわけです。面会時間の延長や人数制限の緩和など考えないといけないと思います。

（利用者家族）

家族としてはどちらでも良いです。地域の行事もだいたい元に戻りつつありますが、やはり何かしら制限があります。周りの施設の様子を見ながらされてはいいのではないかと思います。

（有識者）

うちの施設では、外出は自由にしました。帰宅、買い物などもできるように緩めています。移動サービスでゆめタウンに行くこともあります。食べるのが好きな方が多いので、食べたいものを食べられるよう

にしています。鍋などもするようになりました。以前は毎月1回外食していましたから。

(ひだまり)

以前からいた職員はコロナ禍前の様子が分かりますが、最近入職した職員は、コロナ禍での対応しか知りません。新しい生活を作る必要があると感じます。今後の面会や外出については、ひまわり園全体で取りまとめ、ご家族にお知らせしたいと思います。

(あんしん支援センター)

コロナ発生時の職場の取り扱いはどうなっていますか？

(ひだまり)

職員本人が陽性の場合、5日間待機です。発症日2日前からの利用者さんや職員の体調確認を行います。職員家族が陽性の場合、本人に任せます。出勤停止ではありません。デイサービスの場合、利用者家族さんが陽性の場合、利用制限はありません。ご家族の判断に任せます。特養・グループホームで陽性者がいる場合、面会はストップします。インフルエンザと同じ考えなのですが、インフルエンザには流行期があり、コロナにはそれがないので、警戒するといっても難しいところがあります。

次回案内

日時…2024年5月31日(金) 14:00~15:00

場所…特別養護老人ホームひまわり園

※書面会議となる場合もあります